

# 平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

和歌山県

行事名称	第62回文化財防火デー 根来寺 総合消防訓練
実施期間・日時	平成28年1月26日(火) 13:30~14:10
実施場所	根来寺 大塔周辺
主催者	岩出市、那賀消防本部

## ■実施内容

### 訓練の想定

本坊にいた職員が本坊東側に雷が落ちたように思い確認しにいくと、参拝者から裏山が火事だと知らされる。風に煽られ延焼拡大していたため、職員Aは119番通報を行い、職員Bに非常警報設備及び内線で自衛消防隊に火災を知らせるよう指示する。

### 訓練の内容

根来寺職員による火災発見、通報、初期消火、重要物品(模擬)の搬出、参拝者の避難誘導訓練を実施。消防署、消防団による放水訓練を実施。

### 参加者及び役割分担

文化庁	4名：視察
消防庁	2名：視察
和歌山県庁・和歌山県教育庁	8名：視察
岩出市役所・岩出市教育委員会・岩出市議会	17名
根来寺・根来寺自衛消防隊	11名：視察、119番通報、初期消火、重要物品の搬出
岩出市消防団	27名：放水訓練
那賀消防組合	45名：全体統括、放水訓練、講評
岩出市文化財保護審議会	5名：視察
岩出市消防委員会	10名：視察

### 特に工夫した点

新設された放水銃など防火設備を稼働し、根来寺自衛消防隊と消防署と消防団がそれぞれ連携して初期消火に当たれるよう訓練を行った。

また、山火事を想定していることから、設置されている放水銃のほかポンプ車による中継放水訓練を実施した。

### 問題点・課題

境内が広範囲に及ぶことから、どの場所で火災が発生しても今回の訓練のように初期消火活動が迅速に行うことができる状況を維持することが課題。

### その他

防災にとって初期消火活動が大切なことを十分に認識するため、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、消防訓練を今後も継続して実施することが大切である。

### 訓練風景

